

## 区長が待機児童対策の取り組みを報告

22日、田中良区長が区内の保育所に入所を希望する保護者の集まりである「保育園ふやし隊@杉並」のメンバー7名を区役所に招き、昨年4月からおよそ1年に渡って取り組んだ待機児童対策の成果や今後の見込みなどを報告しました。

保育園ふやし隊@杉並は、区内の保育所に入所を希望する保護者の集まりで、現在のメンバーは300人ほどになります。平成25年の活動開始から代々引き継がれるとともに、同様の活動は、首都圏の各自治体にも広がっています。

昨年4月14日には、田中区長と保育園ふやし隊@杉並のメンバーが、保育所を巡る現状について意見交換を行い、ふやし隊からは、認可保育所を核とした施設整備を強力に進めてほしいなどの要望が出されました。こうした考えは、区が目指す方向と同じであり、田中区長からはふやし隊に対して、待機児童解消緊急対策への理解と協力を依頼し、それを受けてふやし隊では、区の広報紙や区主催のシンポジウムにメンバーが登場するなど、区民に対して認可保育所を中心とした施設整備の必要性を訴えてきた経過があります。

22日午後4時、区役所で区長がふやし隊のメンバーと1年数ヶ月ぶりに再会し、昨年度の認可保育所の整備状況を報告するとともに、区の取り組みへの協力について感謝を述べました。ふやし隊からは、区の取り組みとその成果を評価する声が上がりましたが、待機児童の解消に至らなかったことから、引き続き、認可保育所を核に整備を進めること、



こと、年度途中でも希望どおりの入所を可能にすること、さらに、保育の質を向上させることなど、区の待機児童対策に対しての要望書が提出されました。また、今後も認可保育所を核とした保育施設整備の推進と待機児童解消の実現に、互いに協力をしていくことも確認しました。

### 【問い合わせ先】

保健福祉部保育施設担当 TEL：3312-2111 内線1381  
総務部広報課 TEL：3312-6855（直通）